

坂井えつ子の つながる小金井通信 第6号

発行：「坂井えつ子とつながる小金井の会」 小金井市本町2-19-36 (市民自治こがねい)
TEL&FAX: 042-316-1619 メール: tunagarukoganei@yahoo.co.jp
HP・ブログ・Twitter・Facebook

↳ 坂井えつ子 検索



32歳
小金井
育ち

坂井えつ子

●つながる通信第6号では、漢人あきこさんから坂井えつ子へ
市政のバトンを託す「つなげる対談」、坂井えつ子の
まちづくりに向けた思いを描いた「つながるMAP」をお届けします。



漢人あきこさんから坂井えつ子へ 「つなげる対談」

漢人 16年前に初当選した時に、「市民自治こがねい」というグループをつくって市民参加の市政をめざしてきました。情報公開条例や市民参加条例をつくったし、以前とは雲泥の差だけど、まだまだ不十分。ぜひ坂井さんに引き継いでほしいんです。坂井さんにとっての転機は「福島原発事故」だったんですね。

坂井 そうなんです。原発事故前は私も「おまかせ民主主義」でした。でも、おまかせしていたら、とんでもないことになってしまいました…。いまずぐ原発をゼロにして、街や社会や暮らし方も変えていかなきゃ!と、「さよなら原発! 小金井パレード」や原発都民投票にも関わってきました。

漢人 小金井には22年前から私も参加している市民による食品の放射能測定室があるんですけど、原発事故後、坂井さんも参加してHPも作ってくれましたね。

ところで、私の社会への視点の原点は男女平等と障がい者の自立生活運動との出会いでした。坂井さんは?

坂井 20代後半で両親が続けて他界し、母の最期は在宅で介護しました。その経験はとても大きいです。現在、精神障がい者と呼ばれる方のグループホームで働いているんですけど、こうあってほしいという思いと、いまの福祉制度の限界を痛感しています。

漢人 「つながる小金井の会」の命名はその辺りから?
坂井 母の介護をしている時、話を聞いてもらえることで、だいぶ救われました。グループホームのみなさんも支え合いながら生活しています。人とのつながりや行政とのつながりが増えれば、だれもが暮らしやすいまちになっていくんじゃないでしょうか。

活動をしていく中で、小金井の知り合いも増えて、さらに小金井のまちが好きになりました。

漢人 動き出すと見えてくることも多いよね。

坂井 はい。今の私を育ててくれた小金井を変えていきたい。一緒に活動してきた仲間や出会ったみなさん、私のように介護で大変な思いをしている人、声をあげられない人の声も市政に届けていきたい。そんな思いがいつそう強くなりました。だれもが安心して暮らせるまちづくりをみなさんと一緒にやっていきたいです。

漢人 人と人をつなげること。いのちをつなげること。「市民参加」と「福祉」って、いまとっても大事だよな。

坂井 ほんとうですね。がんばります!



漢人あきこ

小金井市議会議員
市民自治こがねい共同代表
緑の党運営委員長

選挙に行こう! 3月24日は小金井市議選です





つながるつなげる小金井MAP



都立小金井公園
10月 なかよし市民まつり

出茶屋
リヤカーの移動咖啡屋。小金井の井戸水と、炭火、鉄瓶で淹れたコーヒーは格別！



玉川上水
上水沿いの自然保護と分水の復元や保全を！



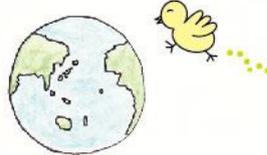
「坂井えつ子とつながる小金井の会」の政策3本柱

小金井でつながる 未来につなげる

～7世代先のことを考えたまちづくり～

1 人と人がつながる支え合いのまちづくり

- 「障がい者」も地域で暮らし働けるまち **福祉**
 - ・就労支援 ～市役所での雇用を拡大
 - ・グループホームの増設
- 孤立しない介護・介護者支援
 - ・各地域包括支援センターで家族介護者の交流会を
 - ・在宅介護者への訪問事業
 - ・往診、訪問看護の充実を
 - ・「高齢者福祉のしおり」など刊行物の周知を
- 誰もが自分らしく暮らせるまち
 - ・ジェンダーフリーな社会 ～性的マイノリティも生きやすいまち
 - ・小金井市外国人市民会議の開催
- 地域で見守る子育て、教育
 - ・子育て支援のネットワーク
 - ・郷土学習、環境教育の促進
- 市内にある場や情報の共有
 - ・空き店舗を有効活用
 - ～市民が憩える居場所づくり・若者カフェの開催など
 - ・市内のイベントや市からのお知らせをメール配信



2 自然とつながった共生のまちづくり

- 脱原発と被ばく防護を自治体で **環境・平和**
 - ・脱原発小金井宣言・市内放射能汚染MAPを作成
 - ・放射能ハンドブックの作成と配布
- ゼロ・ウェイスト宣言でゴミゼロ都市に
- 大型駅前開発から地域の個性を活かしたまちに
- 玉川上水・国分寺崖線(はげ)・野川の自然保護
- 車中心社会から、歩行者・自転車に快適なまちに
- 9条を選びとる。東アジア地域の平和を日本から発信
 - ・平和事業の充実
 - ・平和条例の制定を

3 市政・議会を身近につなげる

- 議会基本条例の制定でより開かれた議会に **民主主義**
- 4年に1度は市議会アンケート
- 環境にやさしい新庁舎を市民参加で早期に実現
- 審議会委員・市管理職の女性比率UP

!! 会員募集中!! 坂井えつ子とつながる小金井の会



- 年会費：一口 2,000円
 - 郵便振替口座：00130-3-652172
- 「坂井えつ子とつながる小金井の会」

カンパ大歓迎

坂井えつ子 のプロフィール

1980年大阪市生まれ
10歳の時、小金井市に転入
現在は桜町在住
小金井市立緑小学校
緑中学校卒業

緑中音楽部で
バイオリン担当



都立小金井北高等学校卒業
日本大学法学部法律学科卒業
日本福祉教育専門学校言語聴覚療学科入学

20代後半で、在宅で親を介護する大変さを経験。
介護する側へのケアの必要性を痛感する。
「憲法9条を守り東アジアから平和な社会をつくらう」と韓国一周100日Walkに参加。

現在NPO法人ぴあたちばな勤務。精神障がい者と呼ばれる方達が暮らすグループホームで働く。

小金井市図書館協議会委員(2011.11～2012.10)
市民自治こがねい運営委員/みどり三多摩運営委員
緑の党結成に参加・Youthチームとしても活動中!

応援します!

みなさんからの応援メッセージはHPをご覧ください。



山田 真さん
(小児科医)



鎌仲ひとみさん
(映画監督)



吉岡 淳さん
(カフェスロー代表)



すぐろ 奈緒さん
(杉並区議)



会津もと子さん
(成田市議)



村松まさみさん
(小平市議)

戸上 智郎さん(NPO法人ぴあたちばな・坂井の職場)
彼女の人柄、やさしさに入居者さんもととても安心して過ごしています。人が抱えている痛みや苦しみ、生きづらさを理解し、想像する力があります。自分で考えて行動に移すことが、当たり前のように出来る方だと思います。

安田 桂子さん(東町)

「さよなら原発! 小金井パレード」のメンバーの中で一番若い坂井さん。年上のメンバーたちに対して、へりくだるでもなく、押さえつけるでもなく、みんなが気持ち良く活動できるよう常に配慮しながら、見事なリーダーシップを発揮してくれています。

田辺 明日香さん(緑町)

皆さんはどんな町に住みたいですか? 私は優しい町が良いです。お金では無い大切なものを守りたいです。困っている人がいたら助け合う町。安心して暮らせる町。坂井えつ子さんは、夢に向かって市民と共に歩を進めていける人です!